医科学(I) (MSD-I: Medical Science for Dentistry-I)

コーディネーター: 口腔医学講座(関連医学分野) 千葉俊美教授担当講座(分野): : 口腔医学講座(関連医学分野)、医学部各講座

第 4 学年 前期 講義/演習

前期 30.0 時間

学修方針 (講義概要等)

4年次で歯科医師が必要とする医学的知識の習得を目的とし、さらなる専門分野の知識を得ることにより、 歯科診療上重要な疾患の病因・病態と診断・治療について学修する。

教育成果 (アウトカム)

口腔医学の観点から歯科診療上重要な眼科学、産婦人科学、皮膚科学、小児科学、泌尿器科学、精神神経科学、臨床検査医学などの疾患の病因・病態と診断・治療を学び、主要疾患の基本的知識を習得することで、口腔と全身の関わりを理解するとともに、全人的医療の一環としての歯科医療人が育成される。(ディプロマ・ポリシー: 3、4、8)

事前事後学修の具体的内容及び時間

シラバスに記載されている次回の授業内容を確認し、教科書等を用いて事前学修(予習・復習)を行うこと。各授業に対する事前学修の時間は最低30分を要する。本内容は全授業に対して該当するものとする。

講義/演習日程

月日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標 [コア・カリキュラム]		
		77 谷	[コナ・カリキュノム]		
6月30日	西田泰典助教	1. 眼科学総論-視覚器の解	以下の項目について説明ができる。		
(木)	(眼科学講座)	剖と機能 1. 眼球の横断面の構造			
			2. 眼球と付属器の発生		
1 限			3. 網膜から視神経、後頭葉に至る視覚伝導		
			路の発生		
		[E-6-②]			
			事前学習:眼科学に関する解剖および機能		
			を確認し講義に臨むこと。		
6月30日	石川陽平助教	2. 角膜移植と角膜屈折矯	以下の項目について説明ができる。		
(木)	(眼科学講座)	正手術、白内障手術 1. 角膜移植の適応となる疾患や方			
			2. 角膜屈折矯正手術の適応と方法		
2 限			3. 白内障の種類		
			4. 白内障手術の適応と方法		
			[E-6-2]		
			事前学習:眼科学に関する解剖および機能		
			を確認し講義に臨むこと。		

		ユニット名	到達目標	
月 日	担当者	ユーット石 内容	_判 連口保 コア・カリキュラム]	
6月30日	岩動ちず子助教	3. 産科学総論	以下の項目について説明ができる。	
(木)	(産婦人科学講座)		1. 妊娠経過	
(>1<)	()==,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		2. 分娩経過	
3 限			[E-6-③]	
			事前学習:分娩進行過程および周産期の母	
			胎の生体変化を確認し講義に臨むこと。	
6月30日	庄子忠宏特任	4.婦人科学総論	以下の項目について説明ができる。	
(木)	准教授		1. 女性性器の構造、機能	
	(産婦人科学講座)		2. 婦人科良性疾患	
4 限			3. 婦人科悪性腫瘍の診断と治療	
			[E-6-③]	
			事前学習:婦人科学に関する解剖および機	
			能を確認し講義に臨むこと。	
7月1日(金)	及川誠助教	5. 歯科・口腔外科領域およ	以下の項目について説明ができる。	
	(眼科学講座)	び全身疾患と眼	1. 口腔、上顎洞、眼窩の解剖学的関係	
1限			2. 歯科・口腔外科疾患による眼合併症	
			3. 口腔内と眼病変を伴う全身疾患の症状、	
			病態と治療	
			[E-6-②]	
			事前学習:眼科学に関する解剖および機能	
	No. 1 on 1 1 1 North 1 or		を確認し講義に臨むこと。	
7月1日(金)	渡部大輔講師	6. 皮膚科学総論	以下の項目について説明ができる。	
2 77	(皮膚科学講座)		1. 皮膚と粘膜の解剖・生理	
2 限			2. 皮膚疾患と粘膜病変のかかわり	
			3. 歯科(口腔疾患)と皮膚粘膜の関連性	
			[E-6-②] 事前学習:皮膚科学に関する解剖および機	
			静川子自・及慣付子に関する胜刊ねよい機 能を確認し講義に臨むこと。	
7月1日(金)			以下の項目について説明ができる。	
	師	7. 及肩炎 采沙	1. 湿疹皮膚炎の機序と治療法	
3 限	(皮膚科学講座)		2. 口腔粘膜病変を伴う薬疹の種類と治療	
	() 3,1,1,1,4, 1,1,1,		3. ベーチェット病の臨床所見と発症機序お	
			よび治療	
			[E-6-2]	
			事前学習:皮膚科学に関する解剖および機	
			能を確認し講義に臨むこと。	
7月1日(金)	角田加奈子 <mark>講</mark>	8. 感染症	以下の項目について説明ができる。	
	師		1. 細菌性、ウイルス性、真菌・抗酸菌、性	
4 限	(皮膚科学講座)		行為感染症の種類を列挙する	
			2. 上記感染症の発症機序、治療法、予防法	
			事前学習:皮膚科学に関する解剖および機	
7 0 4 0 7 0	一口/4.44.	0 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	能を確認し講義に臨むこと。	
7月4日(月)	三田俊成助教	9. 精神・神経疾患総論	以下の項目について説明できる。	
1 限	(精神神経科学 講座)		1. 主な精神症状	
지역 1	神烂		2. 統合失調症 3. 歯科に関連する精神障害	
			3. 圏代に関連する相种障害 [E-6-②]	
			[E-0-@] 事前学習:精神神経医学に関する国家試験	
			問題、教科書および過去の講義資料を確認	
			し講義に臨むこと。	
		<u>I</u>	1	

		ユニット名	到達目標
月日	担当者	内容	判定日保 [コア・カリキュラム]
7月4日(月)2限	杉村淳准教授(泌尿器科学講座)	10. 泌尿器総論	以下の項目について説明できる。 1. 泌尿器の解剖・生理 2. 泌尿器疾患の病態生理・症候 3. 泌尿器疾患での歯科治療の留意点 [E-6-②] 事前学習: 泌尿器科学に関する解剖および 機能について確認し講義に臨むこと。
7月4日 (月)	阿部貴弥教授(泌尿器科学講座)	11. 腎不全とその治療	以下の項目について説明できる。 1. 急性腎障害,慢性腎臓病の原因・病態・治療 2. 透析療法と腎移植 3. 透析および腎移植症例での歯科治療上の留意点 [E-6-②] 事前学習:腎臓に関する解剖および機能について確認し講義に臨むこと。
7月4日(月)4限	小原航教授 (泌尿器科学講座)	12. 尿路感染症,尿路結石症、性行為関連感染症	以下の項目について説明できる。 1. 尿路感染症、性行為関連感染症の病態と治療 2. 腎・尿管・膀胱結石の病態と治療 3. 尿路感染症、腎・尿管・膀胱結石例での歯科治療上の留意点 [E-6-②] 事前学習: 尿路に関する解剖および機能について確認し講義に臨むこと。
7月5日(火)	千葉俊美教授 (関連医学)	13. 身体所見とリスク評価と内科救急疾患と主要徴候	以下の所見と症候の発現機序を説明し、代表的疾患を列挙できる。 1. バイタルサイン(体温、脈拍、血圧、呼吸)の原理と測定 2. 胸痛、ショック 3. 頭痛、意識障害 4. 呼吸困難、出血 [E-6-②]
7月5日(火)	佐藤有美講師 (小児科学講座)	14. 小児科学総論 1	以下の項目について説明ができる。 1. 小児の成長と発達 2. 小児期の疾患の特殊性について [E-6-②]
7月5日(火) 3限	佐藤有美講師 (小児科学講座)	15. 小児科学総論 2	以下の項目について説明ができる。 1. 小児の疾患の概要 2. 小児期の疾患の特殊性について [E-6-②]
7月5日(火)	佐藤有美講師 (小児科学講座)	16. 成長と発達	以下の項目について説明ができる。 1. 新生児・小児の疾患について [E-6-②]
7月6日(水)	千葉俊美教授 (関連医学)	17. 感染症・院内感染	以下の項目について説明できる。 1. 感染症の分類、主要な症候、病態 2. インフルエンザ 3. 院内感染経路および院内感染防止対策 [E-6-②]

月日	担当者	ユニット名 内 容	到達目標 [コア・カリキュラム]	
7月6日(水)2限	鈴木啓二朗非常 勤講師 (臨床検査医学 講座)	18. 輸血検査・輸血療法、 GVHD	以下の項目について説明ができる。 1. 輸血検査(血液型検査、不規則抗体スクリーニング検査、交差適合試験、輸血後感染症に関する検査) 2. 輸血療法(輸血の適応と輸血の副作用) 3. 輸血後 GVHD の病態と予防方法	
			[E-6-2]	
7月6日(水)3限	諏訪部章教授 (臨床検査医学 講座)	19. 臨床検査総論	以下の項目について説明ができる。 1. 基準値・基準範囲・カットオフ値 2. 感度・特異度、検査後確率、ROC 曲線 3. 疾病の予後の推定に関する臨床検査の意義 4. 代表的生化学検査の測定法と基準値、臨床的意義 [E-6-②]	
7月6日(水)	諏訪部章教授 (臨床検査医学 講座)	20. 細菌学的検査	以下の項目について説明できる。 1. グラム染色について 2. 臨床的に問題となる薬剤耐性菌について [E-6-②]	

コース最終試験 日程

月日	担当者	ユニット 名 内 容	到達目標	
7月7日(木)	千葉俊美教授 (関連医学)	「医科学 I 」評価試験	「医科学Ⅰ」で修得した知識を確認する。	

教科書・参考書・推薦図書(教:教科書 参:参考書 推:推薦図書)

	書 名	著者氏名	発行所	発行年
教	歯科医師のための内科学 (第1版)	千葉俊美, 山田浩之編	医歯薬出版	2021年
参	☆歯科内科 Little and Falace's Dental Management of the Medically Compromised Patient 9 th ed.	James W. Little et al.	Mosby	2017 年刊行
	内科学 11 版	矢﨑義雄 総編集	朝倉書店	2017年
	今日の治療薬:解説と便覧 2021 年版	浦部晶夫ほか編	南江堂	2021年
参	☆小児科学 標準小児科学 8版	内山聖監修	医学書院	2013年
参	☆皮膚科学 歯科医のための皮膚科 学 2版	山崎雙次ほか編	医歯薬出版	2004年
参	☆精神科学 現代臨床精神医学 改 訂 12版 ICD-10 精神および行動 の障 害: DCR 研究用診断 基準 新訂版	大熊輝雄 著 WHO 編	金原出版医学書院	2013年 2008年
参	☆臨床検査医学 最新臨床検査項目辞典 標準臨床検査医学 4 版	伊藤機一ほか編 高木康、山田俊幸 編	医歯薬出版 医学書院	2008年 2013年
参	☆産婦人科学講座 標準産科婦人科学 5 版	綾部琢哉、板倉敦夫 編	医学書院	2021 年
参	☆眼科学 標準眼科学 14 版	木下茂監修	医学書院	2018年
参	☆泌尿器科学 標準泌尿器科学 9版	並木幹夫ほか編、赤座英之監修	医学書院	2014年
参	☆皮膚科学 歯科医のための皮膚科 学 2版	山崎雙次ほか編	医歯薬出版	2004年

成績評価方法

「医科学 I 」評価試験 100%

*各科より講義数に応じた問題数による総合試験を実施する。

特記事項・その他

特記事項なし